

SHOW HEY シネマルーム

★★★★

幸せへのキセキ

2012年・アメリカ映画
配給／20世紀フォックス映画・124分

2012 (平成24) 年5月14日鑑賞

角川映画試写室

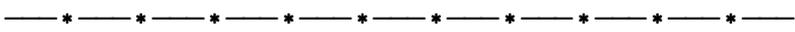
Data

監督：キャメロン・クロウ
原作：ベンジャミン・ミー『幸せへのキセキ〜動物園を買った家族の物語』（興陽館刊）
出演：マット・デイモン／スカール
ット・ヨハンソン／トーマ
ス・ヘイデン・チャーチ／エ
ル・ファニング／パトリッ
ク・フェジット／ジョン・マ
イケル・ヒギンズ／コリン・
フォード／マギー・エリザベ
ス・ジョーンズ

👁️👁️ みどころ

亡き妻の思い出の詰まった家から、新たな家族の絆を求めて、お引越し。その思いはわかるが、動物園を購入してしまうとは！

実話の映画化だが、エサ代、維持管理費を考えると重要事項説明すら無視したこの選択は無謀。しかし、そんな「冒険」から見えてくる『幸せへのキセキ』とは？暗い事件が続く昨今、たまには人間の善意をほのぼのと感じるこんな人間賛歌もいいのでは・・・。



■□■こんな実話なら映画化にピッタリ！■□■

マット・デイモン演ずる本作の主人公ベンジャミン・ミーは、名前もそのとおりなら仕事もイギリスの日報「ガーディアン」のコラムニストであった人物。そんな彼が何と動物園を購入し、家族と共にそこに引越したのは2006年10月。その直後に最愛の妻キャサリンの脳腫瘍が再発しこの世を去ってしまったが、ベンジャミンはその試練を乗り越えて2007年7月の動物園のオープンにこぎつけたらしい。また、そんな体験を掲載したコラムが「Ben's Zoo」。そして、それを1冊の本にまとめた『We Bought a Zoo』が2008年にイギリスで出版され、ベストセラーになったらしい（日本では『幸せへのキセキ〜動物園を買った家族の物語』（興陽館）として2012年4月下旬に発売予定）。



『幸せへのキセキ』12月05日発売 ¥3,490 (税込)
20世紀フォックス ホームエンターテイメント ジャンル
©2012 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved

そんな原作を映画化した本作では、ベンジャミンが動物園を購入したのは、キャサリンとの悲しい別れに決別し、14歳の長男ディラン・ミー（コリン・フォード）と7歳の長女ロージー・ミー（マギー・エリザベス・ジョーンズ）との新しい生活に希望を見出すためという設定にされるとともに、動物園の飼育員の女性ケリー・フォスター（スカーレット・ヨハンソン）との厳しい仕事を通じた「同志愛」を通して、それが「幸せへのキセキ」に昇華していくサマが感動的に描かれている。そう考えると本作の邦題も悪くはないが、そんな実話の映画化で、マット・デイモンとスカーレット・ヨハンソンという2枚看板を登場させるのなら、似たり寄ったりの純愛モノをイメージさせる『幸せへのキセキ』より、ズバリ本論に切り込む原題どおりの『We Bought a Zoo』の方が良かったのでは・・・。

■□■ベンジャミンの行動は意外と短絡的・・・？■□■

2人の子供を男手1つで育てながらコラムニストとして新聞社に勤めるのは至難のワザ。本作冒頭では、7歳の女の子ロージーはまだしも、反抗期に突入した(?)14歳の長男ディランの扱いに悪戦苦闘するベンジャミンの「良きパパぶり」が描かれる。こんな時、



『幸せへのキセキ』12月05日発売 ¥3,490(税込)
20世紀フォックス ホームエンターテイメント ジャパン
©2012 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

周りは「再婚」を勧めるのが常だし、会計士をしている兄のダンカン・ミー（トーマス・ヘイデン・チャーチ）もその趣旨の適切なアドバイスをしてきていたが、どうもベンジャミンは亡き妻キャサリンへの思い出が強すぎて新しい女性には全く興味が持てないようだ。しかし、この悪戦苦闘ぶりを見ていると、「その努力」は近々限界に・・・？

他方、長年働いていた会社でWEB版の執筆という気の乗らない仕事を勧められたベンジャミンは、即「辞めてやる」と宣言したり、ディランがドロボウを働いて退学処分になると過去のしがらみを取っ払うとともに「家族の絆」を取り戻すために転居を決意するなど、その行動は意外と短絡的・・・？これでは不動産選びについても・・・。

■□■不動産を買うときは、くれぐれも重要事項説明を！■□■

ベンジャミンは転居するについての1つの理想的な家のイメージを描いていたが、いくらリーマン・ショック後「買い手市場」のアメリカの不動産事情といえども、そんな夢のような物件があるはずがない。今日が初仕事というおしゃべりながら、まだ悪徳不動産屋

のセールストークには馴れていない仲介業者が最後に案内してくれた家は、町から遠く離れた広大な丘の上にある理想的な家だったが、そんな物件が売れ残っているについてはきっと何かのワケが・・・。

『パニック・ルーム』(02年)『シネマルーム2』162頁参照)や『ホーンテッドマンション』(03年)『シネマルーム6』177頁参照)は不動産の売買には「重要事項説明」が不可欠なことを教えてくれたし、本作でも仲介業者は懸命にそれを説明しようとするのだが、物件に惚れ込んでしまったベンジャミンはほとんど聞く耳を持たないようだ。それでもこの広大な敷地を持った家が動物園であることだけは説明できたから、後日「重要事項の説明義務違反」を理由に契約解除されることはなくなったが、こんなモノを買えば動物や施設、その飼育員の維持管理費用にいくらかかると思っているの？動物園を再開した場合の収支計算をきちんとやっとうえて購入するのならいいが、それをしないままこんな物件を衝動買いするのはまさに愚の骨頂だ。スクリーンを観ている私たちは冷静にそれがわかる。反抗期のディランも「そんなバカな！」と大反発したし、ダンカンも中止すべきと進言したが、もはや今はベンジャミンの暴走を止められるものは何もなし。しかし、その前途は・・・？

■□この行動力の源泉は？そのポイントをしっかりと！■□

ベンジャミンが動物園を衝動買いしたのはクジャクとはしゃぐロージーの姿に感動したためだったが、いざ動物園に乗り込みその再開に向けた作業に着手してみると・・・。この動物園の売りの1つはベンガルトラのスパークだったが、スパークについては老衰のため安楽死を選ぶか、動物園開園まで生き延びさせるかという難しい問題が提起さ



『幸せへのキセキ』12月05日発売 ¥3,490(税込)
20世紀フォックス ホームエンターテイメント ジャパン
(C)2012 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

れていた。また、何よりも、エサ代や薬代そして施設の修理代などの費用が先行するため、たちまちベンジャミンの資金はパンク状態に・・・。まさに初日の顔合わせの時に、ケリーが「あなたが軽い気持ちだと人間も動物も終わり」と警告したとおりの事態になったわけだ。

ところが、ベンジャミンは意外としぶとかった。ある日、亡き妻が貸金庫に残していた現金が発見されると、ダンカンから「これは冒険をやめて軌道修正するための資金に」と言われたにもかかわらず、現実とは逆の行動へ。これによって、それまでバラバラになりか

けていたベンジャミンとケリーの同志愛(?)やケリーの従姉妹のリリー・ミシュカ(エル・ファニング)とディランとの淡い恋心(?)そして、何よりもベンジャミンとディランの親子の絆が再確認できたことはまちがいない。観客の目には、ベンジャミンの選択は必ずしもベストチョイスではないと思えるが、ベンジャミンがここまで動物園の再開に固執するのはなぜ?その行動力の源泉は?そこらあたりが、本作の邦題を『幸せへのキセキ』とした理由だから、そのポイントはあなた自身の目でしっかりと!

■□■たまには、映画なればこそこのこんな人間賛歌を!■□■

本作には巨漢で大酒飲み
のピーター(アンガス・マ
クファーデン)や、猿が相
棒のロビン(パトリック・
フュジット)など個性的な
飼育員が登場するが、ケリ
ーをはじめとする飼育員た
ちはみんなボランティアで
動物と向き合っていること
がよくわかる。また、農務
省のウォルター・フェリス
(ジョン・マイケル・ヒギ
ンズ)はいかにも上から目
線の官僚で意地悪なら探



『幸せへのキセキ』12月05日発売 ¥3,490(税込)
20世紀フォックス ホームエンターテイメント ジャパン
(C) 2012 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.

し名人のように描かれているが、ラストには結局良心的な役人であることが明らかにされる。ディランとリリーの淡い恋はどのように進行し、中断し、復活するの?また、ベンジャミンとディランの親子の対立はどのようなきっかけで解消され、親子の絆が復活するの?そこらの描き方は若干つつこみ不足だが、それでも見ていてホンワカ気分になってくことはまちがいない。さらにオープン直前には、かねて宣言していたとおり(?)「その気」になったケリーからベンジャミンに対してキスを・・・。

ストーリー展開中ディランのチョンボによって多数のヘビが逃げ出すというハプニングが起きるが、それも大事に至らず簡単に収めてしまうなど波瀾万丈の動きはないものの、本作は少しずつ人間の善意が動物園の再開に向けて集約されていくことになる。極めつけは、大雨の天気予報を覆し開園日は早朝から快晴に恵まれること。午前10時の開園に向けてテープを切ったものの、客の姿は1人もなくこりゃ一体ナニ?これはきつと何かある、とディランが前方に駆けだしてみると、数日来的大雨大嵐で1本の大木が道路を遮っていたが、その前方には……。こうなりや、道路を遮る大木さえ動物園入園へのお楽しみとなることまちがいなした。この『幸せへのキセキ』の実現は映画なればこそだが、暗い事件の報道ばかりが目につく昨今、たまにはこんな人間賛歌を!

2012(平成24)年5月15日記